「きもの文化」の継承と発展のための教育プログラムの構築

～国内・海外における「きもの」着装を含む授業実践～

院生	大矢幸江	横浜国立大学配置
院生	高橋美登梨	埼玉大学配置
教員	薩本弥生	横浜国立大学教育学部
教員	川端博子	埼玉大学教育学部

概　要：学校教育において伝統や文化に関する教育の充実が要請され、社会のグローバル化により海外から日本の伝統文化への関心が高まっている。伝統文化の一つである「きもの文化」を次世代に伝承し、海外に発信する必要がある。本研究は、きものに触れる機会が減少している生徒及び海外に向け、「ゆかた」の着装を含む体験的学習を核とした教育プログラムを開発することを目的として、以下の 3 点を軸に授業実践や教材開発を進めている。

①江戸時代の環境循環型の衣生活から現代の衣生活を省察させることをねらいとした授業実践及び検証を行った。生徒の中に衣生活の環境配慮意識はあるものの実践が伴っていない実体が明らかとなった。

②きもの文化の特色や日本人の知恵などを学べる動画教材を製作途上である。完成後、授業実践及び検証を行う予定である。

③海外において「きもの文化」を通して日本理解と文化交流に貢献できるゆかたの着装体験を含む授業を実践した。